

Dr.諸富の元気になる! 悩み相談

悩み相談②

「うるさい」と叱っても静かにならず、
生徒との信頼関係がうまく築けない…

「規律」と「ふれ合い」の バランスを意識しましょう!

[回答者]

諸富祥彦 (もろとみよしひこ) 先生：
明治大学文学部教授、臨床心理士、
教育学博士。全国の悩める教師のため
のセルフヘルピングやネットフォーキ
ングを支援する“教師を支える会”
代表。http://morotomi.net/

最近の生徒は叱られる緊張感に耐えられず、フニャフニャと下を
向いて教師からのかかわりを回避しがちです。「叱った言葉がしゃかり

入っていく気がしない」…生徒との信頼関係を築きづらくなったと感じている先生は多いです。

子どもたちとの信頼関係を築く2大法則は、「規律(ルール)」と「ふれ合い(カウンセリングマイ
ンド)」。しかも、そのバランスが大事です。ルール一辺倒の先生は生徒の「俺(私)にも言い分が
ある」という声に耳を傾けないので、反発を買いがちです。逆に、ふれ合いを大事にする先生
は、フレンドリーすぎて生徒からなめられ信頼を失いやすい。「熊ちゃん」なんてニックネーム
で呼ばれている先生は要注意です。

両者のバランスをとるヒントとしては、集団を扱うときはルール中心、個々の生徒に対してはカウ
ンセリングマインド中心でいくこと。まずは、ご自分がどちらを中心にしやすいタイプの教師か、確認し
てみてください。

ルール一辺倒の先生はカウンセリングを勉強しましょう。逆に、ルールを守らせるのが苦手な先生
は、アドラー心理学の「クラス会議」の法則を勉強されるといいでしょう。日頃フレンドリーな先生が、
いきなり「いい加減に静かにして!」とキレるのは最悪です。ルールを守らせ
たいときはポジティブに、しかしおごそかな口調で伝えましょう。「こんなク
ラスにしたいんだ。協力してほしい」と心をこめておごそかに伝え
るのです。ぜひ、挑戦してみてください。

